



聖城だより

石川県立加賀聖城高等学校

令和5年度第2号

はじめに

9月～12月にかけては、聖城祭をはじめ、さまざまなイベントが開催されました。

地震時安全行動訓練・火災避難訓練・搬送訓練（9月1日）

夏休み明けの初日、全校集会の後、避難訓練を行いました。

2023年9月1日は関東大震災から100年となります。

今回の訓練は、震度6の地震が発生し、その後火災が発生したことを想定して行いました。

訓練後、3班に分かれて担架・毛布・車いすを使った搬送訓練を行いました。

生徒は真剣に取り組んでいました。



グッドマナーキャンペーン（9月4日）

全県下高等学校で、この時期に行っている行事です。

本校は、9月1日と4日の2日間行いました。

4日は、加賀市女性協議会の4名の方に来ていただき、挨拶の励行に協力いただきました。



おはぎづくり、月見会（10月26日）

おはぎづくりと月見会を行いました。

今年の十三夜は10月27日。その前日の夜におはぎをつくり、元本校教諭の西谷先生をお迎えして星空の話聞き、望遠鏡で夜空を観察しました。

土星のリング、木星とその周辺にある衛星、月のクレーターを見て、生徒の皆さんはとても感動していました。



第58回聖城祭（11月2日）

11月2日、第58回聖城祭が開催されました。

本年度のテーマは、「宙（そら）」。

本校は、夜に授業を行うため、日中できないような行事がたくさんあります。夜に広がる聖城の「そら」というキャンパスに、一人ひとりがさまざまな心の「絵」を描いていきましょう！という意味を込めて、このようなテーマにしました。

生徒会企画として、灯ろうとキャンドルグラスを作製し、体育館に展示しました。

また、進路講話として、841（やよい）さんによるトーク&ライブ「私の夢を聴いて」が開催され、大いに盛り上がりました。



ほっかほかタイム（11月9日）

坂東先生による食育事業。

本校では、6月よりほぼ毎月開催しています。

今回は、「消化」をテーマに話を聞きました。

坂東先生が準備してくださった、内臓エブロンを見ながら、消化の最終段階である「小腸」での消化について学びました。

お話の後は、なめこ汁とおにぎりを食べました。



「定通冬季大会」で地石さん、優勝！ 前山さんが第3位！（12月9日 定通冬季大会）

「石川県高等学校定通制冬季体育大会 バドミントン競技の部」において、地石美里さん（3年）が女子個人戦の部において優勝しました。

来年の県定通総体での活躍が期待されます。

また、前山愛貴さん（2年）も、男子個人戦の部で第3位入賞を果たしました。



ひじりん講座（12月14日）

ひじりん講座とは、本校で開催している性教育講話のことです。
本年度も、大聖寺の助産師さんである吉田先生をお迎えして、開催しました。
前半は、事前に生徒から質問を募集し、それに吉田先生が答えるという形式で行いました。

「助産師の仕事をしていて一番大変だったことは何ですか？」

「陣痛って絶対気づくものですか？」

といった質問に、丁寧に答えてくださいました。

後半は、デートDV等についてのお話がありました。



校内冬季スポーツ大会・食育行事（12月20日）

前半は個人戦で卓球ダブルス、後半は団体戦でポッチャを行いました。

学年別競技で、大いに盛り上がりました。

スポーツ大会終了後は、食育行事としてカレーが振る舞われました。



ほっかほかタイム（12月21日）

今年最後のほっかほかタイムは、これまでの食に関する「学び」のおさらい。

「まごわやさしいこ」

「調味料のさしすせそ」

などを再確認し、その後は、「アボカドに醤油をつけて食べてみると美味しいか？」

というのを試してみました。

最後は、野菜たっぷりのお味噌汁をいただきました。

